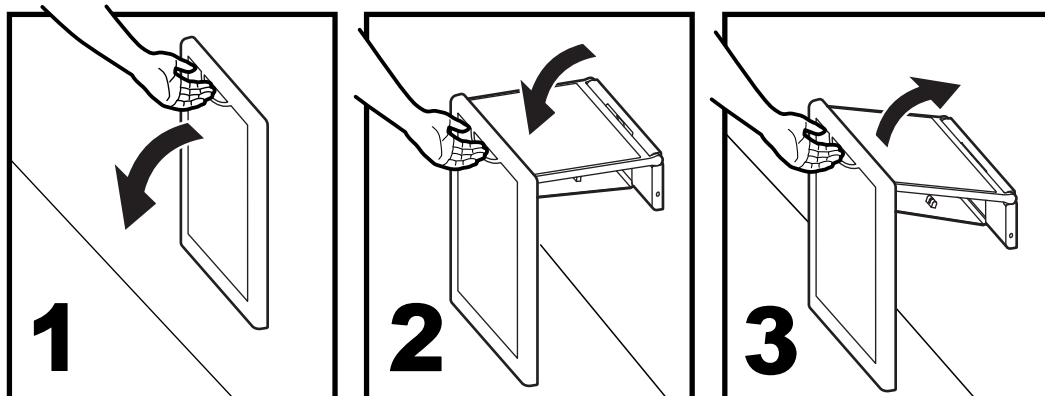
サポートチェアー及び姿見施工・取扱説明書

AS-359&559

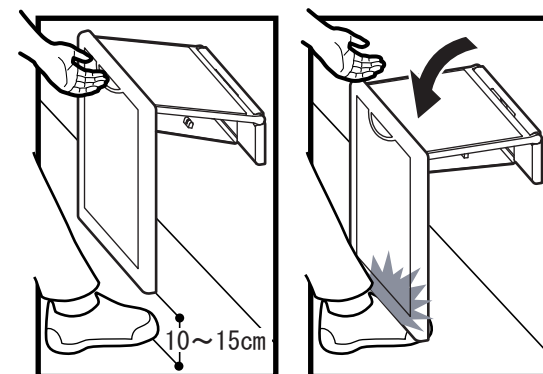
※必ず施工前にお読みください。また本説明書は取付け後も破棄せずご使用者にお渡しください。
※工具が付属の場合は本説明書と共に必ずご使用者にお渡し下さい。

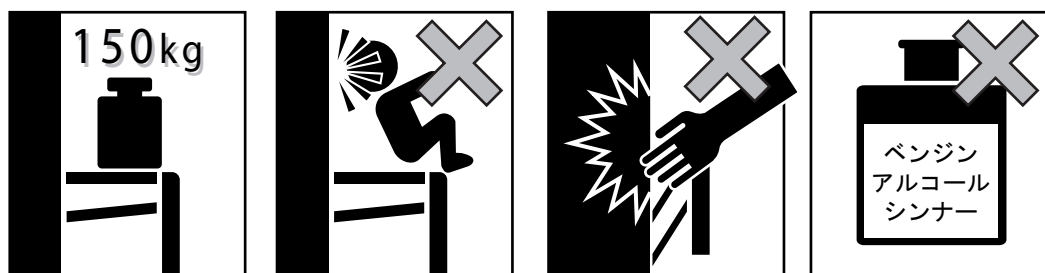
KAWAJUN

引き手を引き、ロックを外してください。ロックが外れて座面が手前に出てきます。

フロントパネルが床に着いてからお座りください。（座面の引き下しには必ず手を添えて行ってください。）

収納する時は引き手を持ち上げカチッと音がするまで壁に押付けてください。

※サポートチェアを出し入れするときは必ず引き手で操作を行ってください。

⚠ 警告

サポートチェアーにはゆっくり下るようにダンパーを内蔵しておりますが、展開直後は速度コントロールが効きにくくなっております。
特に床面から10～15cmは速度コントロールが効きにくいので、収納時は閉め切るまで途中で引き手を離さないで下さい。
床の破損や足をはさむなどケガをする恐れがあります。

⚠ 注意

最大荷重は150kgまでです。それ以上の力が掛かると破損する恐れがあります。

お子さまの遊具など座る以外の目的で使用しないでください。又、姿見は背もたれでは有りません勢いよくよりかかると、破損や思わぬケガの原因となります。

展開時や、収納時は必ず引き手をお持ちください。
パネル上部や脇などをつかんで操作すると、手をはさみ、ケガをすることがあります。

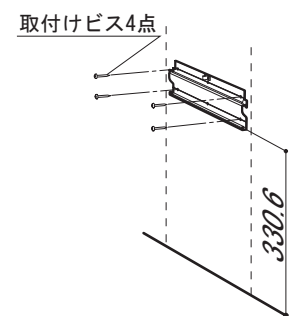
ベンジン、アルコール、シンナーで拭かないでください。お手入れは水を含んだ布か中性洗剤をお使いください。

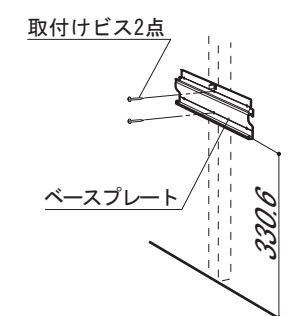
※小さいお子様単独でのご使用は危険ですのでおやめください。大人が必ず近くに連れ添ったうえでご利用願います。

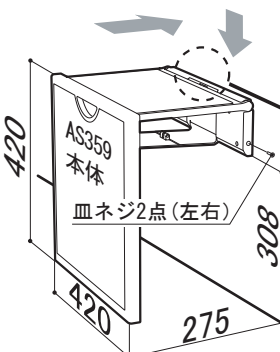
⚠ 施工上の注意

1. サポートチェアーと姿見を壁面に固定する際は、必ず下地補強をしてから取付けてください。
（石膏ボードのみの取付けは危険ですのでおやめください。）
2. 施工後は作動を確認し、固定がしっかりなされているか確認してからご使用ください。
3. 取付けに関係の無い分解や改造はおやめください。故障やケガの原因となります。

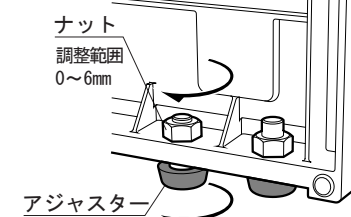
AS359施工説明

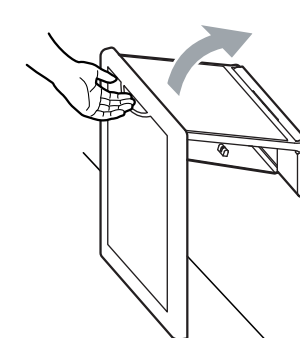
ベースプレートの取付け <コンパネ下地>

壁補強に9mm以上コンパネ使用する場合は取付けビスは両サイドに4点止めてください。

ベースプレートの取付け <木縦柱下地>

壁補強に40X50mm以上の木縦柱を使用している場合は取付けビスは中心に2点止めてください。

AS359本体の取付け

ベースプレートに本体をかぶせる様にして仮止めし、付属の皿ネジにて左右を固定して取付けます。
その際、上記位置に見えるラッチの位置を四角穴の中心に来るように調整します。

アジャスターの調整

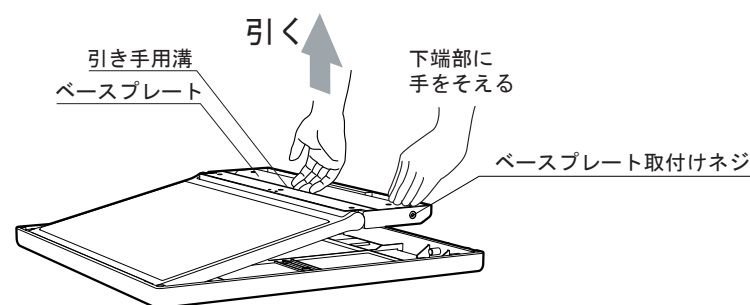
⚠ 注意：
水平が取れない場合のみ行ってください。
アジャスターにガタツキが有ると、故障やケガの原因になります。

水抜き勾配や、小さな段差が有る場合に、ナットを緩めてアジャスターをのばします。
調整後、ナットをしめて固定してください。

作動確認

取付けが終わりましたら必ず座面を収納と展開を数回繰返して作動を確認してください。

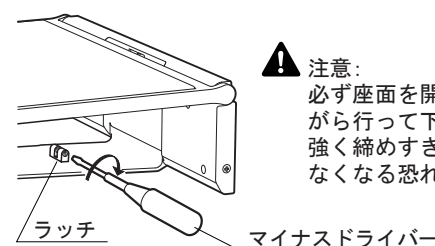
AS359の開き方

施工前のチェアーの開き方
チェアーを梱包から取出したら、ベースプレートに付いている取っ手を引き、チェアーを開いてください。
※（ベースプレートの下端部に手をそえ、押えながら取っ手を引くと外しやすいです。）

⚠ 注意：
引き手以外を持ってチェアーを開かないでください。
本体の変形による作動不良や、手をを挟んでケガをする恐れがあります。

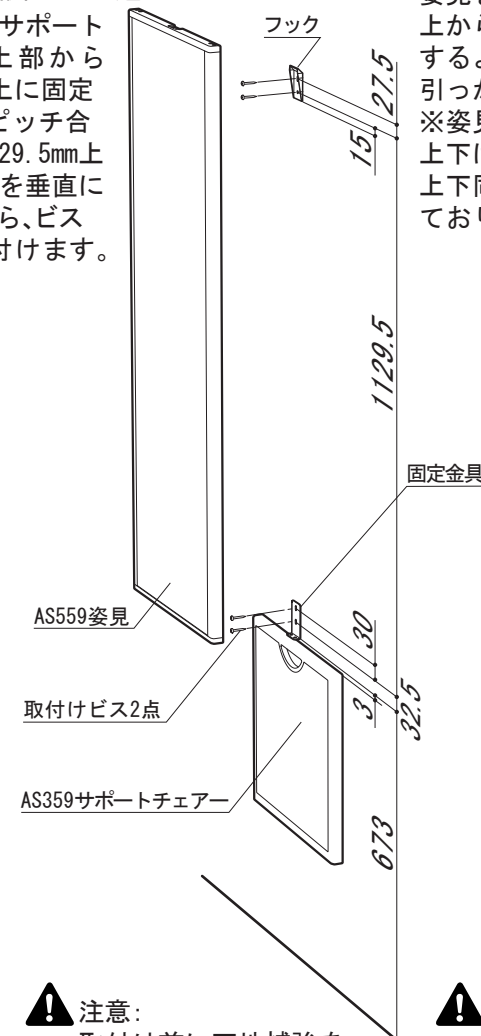
引く
引き手用溝
ベースプレート
下端部に手をそえる
ベースプレート取付けネジ

開いたら、十字ドライバーを使いベースプレートを取外します。

ラッチの調整方法

施工後のラッチのはまり具合調整
ラッチの強弱は座面下にあるラッチのネジにより調整できます。
強くしたい場合は、マイナスドライバーにより時計回しにすると強く、反時計回しにすると弱くなります。

⚠ 注意：
必ず座面を開け閉めして、調子を確認しながら行って下さい。
強く締めすぎると、ラッチが削れて締まらなくなる恐れがあります。

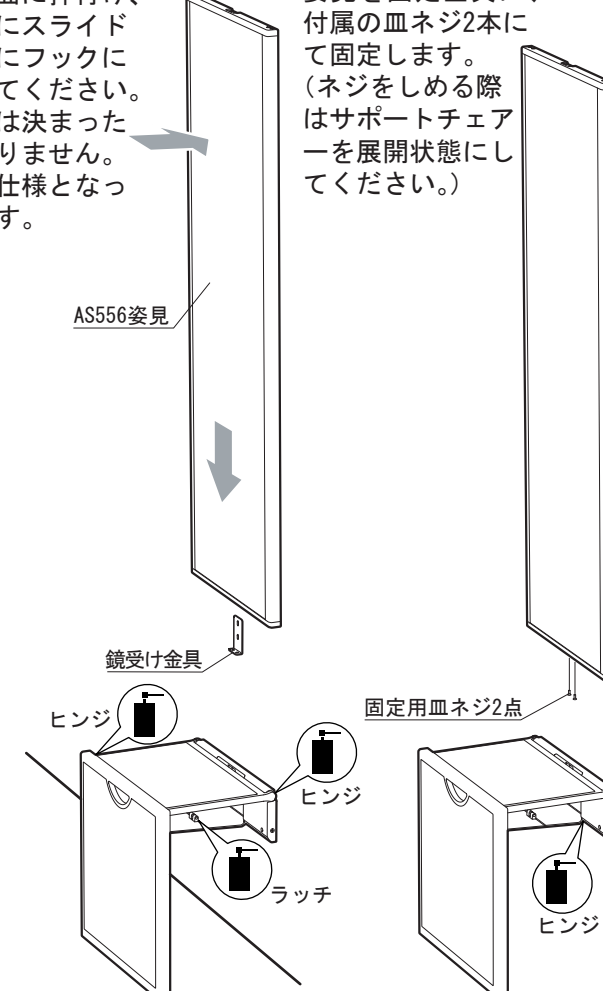
AS559施工説明

1：鏡受け金具の取付け
<コンパネ/木縦柱下地共通>
収納状態のサポートチェアー上部から3mm以上、上に固定金具を、下ピッチ合わせにて1129.5mm上部にフックを垂直に注意しながら、ビス2点にて取付けます。

フック
27.5
15
1129.5
固定金具
AS559姿見
取付けビス2点
AS359サポートチェアー
30
3
32.5
673

2：姿見をフックに引っかける
姿見を壁面に押付け、上から下にスライドするようにフックに引っかけてください。
※姿見には決まった上下はありません。
上下同一仕様となっております。

AS556姿見
鏡受け金具
ヒンジ
ラッチ

3：姿見の固定
姿見を固定金具に、付属の皿ネジ2本にて固定します。
（ネジをしめる際はサポートチェアーを展開状態にしてください。）

固定用皿ネジ2点
ヒンジ

⚠ 注意：
取付け前に下地補強を確認してください。

⚠ 注意：
1. ネジで固定しないと外れて怪我をする恐れがあります。
2. 動きやラッチのかかりが悪い場合はCRC-556等で指定箇所に注油してください。